

ホスホイノシチドホスホリパーゼC

Cat. No. EXWM-3711

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 これらの酵素は、いくつかの環状リン酸 $\text{Ins}(\text{cyclic}1,2)\text{P}(4,5)\text{P}2$ および $\text{Ins}(1,4,5)\text{P}3$ を形成します。これらは、ホスファチジルイノシトールに作用して活性を示し、すなわち、EC 4.6.1.13、ホスファチジルイノシトールジアシルグリセロールリラーゼの高 $[\text{Ca}^{2+}]$ 下での *in vitro* 活性です。Gタンパク質によって調節される4つの β アイソフォーム、チロシンキナーゼによって調節される2つの γ 型、カルシウムによって少なくとも部分的に調節される4つの Δ 型、そしておそらく癌遺伝子rasによって調節される ϵ 型が見つっています。

別名 トリホスホイノシトールホスホジエステラーゼ; ホスホイノシトリダーゼ **C**; 1-ホスファチジルイノシトール-4,5-ビスリン酸ホスホジエステラーゼ; モノホスファチジルイノシトールホスホジエステラーゼ; ホスファチジルイノシトールホスホリパーゼ **C**; PI-PLC; 1-ホスファチジル-D-マイオイノシトール-4,5-ビスリン酸イノシトールトリホスホヒドラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.4.11

CAS登録番号 63551-76-8

反応 1-ホスファチジル-1D-ミオイノシトール 4,5-ビスリン酸 + H_2O = 1D-ミオイノシトール 1,4,5-トリスリン酸 + ダイアシルグリセロール

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は $+4\text{ }^{\circ}\text{C}$ で保管してください。長期間保管する場合は $-20\text{ }^{\circ}\text{C}$ ~ $-80\text{ }^{\circ}\text{C}$ で保管してください。